

《 市民公開講座 in 山形 》

# 痙縮治療とリハビリテーション

脳卒中の後遺症として、手足のつっぱり（痙縮）があり、生活を送る上で障害になることがあります。適切な治療により症状の改善する例も見られます。本講座では、痙縮の問題点や治療の実際について分かり易くご紹介致します。

日 時

2018年 6月3日 (日)

10時開場 10:30~12:00

会 場

山形テルサ 1F 大会議室

講演1

「脳卒中後のリハビリテーションについて」

演者 ◇ 山形済生病院リハビリテーション部 江川 廉 先生

講演2

「当院での痙縮治療の現状」

演者 ◇ 山形済生病院脳神経外科 齋藤 佑規 先生



参加費無料・事前申し込み不要・定員100名

Q&Aセッション

齋藤先生、江川先生

ご質問  
の事前  
受付

ご質問はFAXで受付致します。  
FAX番号 023-624-6712  
宛先GSK梅津まで、詳しくは裏面をご覧ください。



ご質問の事前受付

FAX 番号

023-624-6712

こちらの用紙にご記入の上、そのままお送り下さい。

## ご質問申し込み用紙

痙縮に関するご質問をご記入下さい。

ご質問に関して

当日もご質問受け付ける予定ですが、お時間の都合上全てのご質問にお答え出来ない場合がありますので、予めご了承下さい。

個人情報の  
取り扱いに関して

このご質問に関する情報は、個人情報保護法を順守し適正かつ厳重に取り扱います。